



たづがね

(鵠が音)

12月12日発行

「笑顔いっぱい」「元気いっぱい」「夢いっぱい」の西北台っ子

人権擁護委員の方と共に人権集会実施！テーマ「思いやり」12月7日

12月に入り1年の締めくくりの月となりました。今年も人権集会を実施しました。司会進行は、代表委員が担当し児童の力で進めました。代表委員によるアサーションを意識した劇を通して、全校児童は、自分も相手も大切にすることを考え、伝え合っていました。

この紙面だけでは、お伝えしきれないこともあります。保護者の方は、是非、児童と人権を話題にして会話してみてください。

子どもに「人権って何？」と聞かれたら大人はなんと応えるのでしょうか。

7日の集会では、「その人が気持ちよく生きる権利」と伝えていました。つまり、「ごはんを食べること、人から大切にされること、自分の気持ちを自由に話せることなど、当たり前なことでも私たちがもっている権利です。」と児童は説明していました。

児童代表のことばより

「今年の人権集会のテーマは「思いやり」です。心は目に見えません。だからわたしたちは言葉や態度で心を表しています。どうすればお互いをきずつけずに気持ちよくすごせるのか。みんなで考えていきましょう。」

プログラム

- ①はじめの言葉
- ②人権についての説明
- ③代表委員の発表
- ④人権擁護委員のみなさんよりお話・プレゼント渡し
- ⑤感想発表
- ⑥校長先生の話
- ⑦合唱「smile again」
- ⑧終わりの言葉

自分も相手も大切に



●話すとき

相手の気持ちを考える



●自分とはちがうな…



相手のことをよく知ろう

●人につられそうに…



自分らしさを大切に



絵本

「障害者権利条約」

人権擁護委員の山本さんに、読みきかせしていただきました。

全校合唱

♪ Smile Again ♪

2部合唱で歌いました。歌詞に込められた思いが、綺麗なメロディーと共に響き合っていました。

人権擁護委員の方も参加

松田さん、山本さん、高井さん



全校児童にプレゼントもいただきました。